平成２９年度

玉城町社会福祉協議会
事業報告書

（平成２９年４月１日～３０年３月３１日）

社会福祉法人　玉城町社会福祉協議会

目　　次

１．法人運営
（１）法人運営の経営体制の強化　・・・・・　3
（２）会員制度等の推進　・・・・・　6
（３）社会福祉協議会の役割や活動周知　・・・・・　6
（４）役員・職員等の資質向上研修の取り組み　・・・・・　6
（５）各種関係機関・団体との連携強化　・・・・・　7

２．地域福祉事業の推進
（１）身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくり（老人福祉活動事業）　・・・　10
（２）積極的に社会参加できる環境づくり（福祉育成・援助活動事業）　・・・・・　12
（３）ボランティア活動と福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）　・・・・・　14
（４）障がい者の自立と社会参加の促進（障がい児・者福祉活動事業）　・・・・・　19

３．相談・援助事業の推進
（１）福祉相談機能の充実強化　・・・・・　20
（２）低所得者世帯の生活安定事業　・・・・・　20
（３）福祉サービス利用に関する相談援助事業　・・・・・　20

４．受託事業の運営
（１）バス事業（研修バス・福祉バス・元気バス・すまいるバス）　・・・・・　21
（２）各種福祉団体事業の運営　・・・・・　22
（３）ＩＣＴふるさと元気事業の運営　・・・・・　22

５．募金活動の推進
（１）日本赤十字社募金と地域福祉活動　・・・・・　23
（２）共同募金と歳末助け合い活動　・・・・・　23
（３）災害義援への協力及び活動　・・・・・　23

６．在宅福祉事業の運営
（１）介護保険事業の推進と実績　・・・・・　23
（２）障害者支援事業の取り組みと実績　・・・・・　24
（３）移送サービス支援事業　・・・・・　25

７．地域住民からのニーズ事業実施
（１）シルバー人材センター事業　・・・・・　25
（２）災害ボランティアセンターの設置　・・・・・　25

平成２９年度の事業報告

平成２９年度は、「地域共生社会」の実現に向けて子どもの頃から共に学び、触れ合う場作りを進めてきました。

その中で、音楽ライブや学校へ出向き高齢者と生徒の交流、福祉講話や体験、地域住民と中学生との「座談会」を開催し、誰もがつながり、またその人自身を理解することが共生であることを学びました。

また、「たまき人」を集結したことで、これからも自分たちに何ができるのかなど話し合い、互いに共通意識（意思）も確認し合い、このように住民を巻き込みながら互いに考え、認識を深めたことで地域福祉力向上につながり、発信することができました。そして、身近な取り組みであるちょこっと有償ボランティアでは、継続的な短時間支援だけではなく地域の支え合いとして一時的に生活支援サービスの担い手として活躍して頂きました。

さて、今年度においては玉城町で初めて水害被害を受け、災害ボランティアの設営、運営が現実となり社協のつながりでたくさんの方々に助けて頂きました。つながりが改めて重要であることを再認識するとともに、多くの課題が浮き彫りになりその課題の数々を職員間で共有し解決に向けて、これからの社協が何をすべきか考える機会となりました。

この経験を活かし今後より一層地域住民から信頼され、期待される社協を目指し、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて事業を推し進めてまいります。

１．法人運営

（１）法人運営の経営体制の強化

①理事会

	開催日	議　　題	
第１回 理事9名 監事1名	5月24日	議案第１号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会事業報告について
		議案第２号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算について
		議案第３号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算について
		議案第４号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算について
第２回 理事7名 監事2名	6月19日	議案第５号	会長・副会長の選任について
第３回 理事８名 監事１名	11月20日	報告第１号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第２号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
		議案第６号	評議員の解任及び選任について
		議案第７号	職員給与規程の一部改正について
第４回 理事９名 監事２名	3月19日	報告第３号	無期労働契約の転換について
		報告第４号	シルバー人材センター就業報酬単価について
		議案第８号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について
		議案第９号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について
		議案第10号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第１号）について

		議案第11号	平成３０年度玉城町社会福祉協議会事業計画（案）について
		議案第12号	平成３０年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算について
		議案第13号	平成３０年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算について
		議案第14号	平成３０年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算について

② 役員会

	開催日	議　　題
第１回 理事８名 監事２名	2月22日	・平成３０年度事業計画（案）及び予算編成について ・理念について

③ 監事会

	開催日	議　　題
第１回 監事２名	5月17日	・平成２８年度玉城町社会福祉協議会事業報告について ・平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の監査について ・平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の監査について ・平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の監査について
第２回 監事２名	11月9日	・平成２９年度玉城町社会福祉協議会中間監査について

④評議員会

	開催日	議　　題	
第１回 副会長 評議員１２名 監事１名	6月15日	議案第１号	理事及び監事の選任について
		議案第２号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会事業報告について
		議案第３号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算について
		議案第４号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算について
		議案第５号	平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算について
第２回 評議員11名	11月22日	報告第１号	評議員の選任について
		報告第２号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について
		報告第３号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会収支状況中間報告について
		議案第６号	職員給与規程の一部改正について
第３回 評議員12名 副会長	3月26日	報告第４号	無期労働契約の転換について
		報告第５号	シルバー人材センター就業報酬単価について
		議案第７号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について
		議案第８号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について
		議案第９号	平成２９年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第１号）について

		議案第10号　平成３０年度玉城町社会福祉協議会事業計画について 議案第11号　平成３０年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算について 議案第12号　平成３０年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算について 議案第13号　平成３０年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算について

⑤評議員選任・解任委員会

第１回 委員４名	11月20日	・評議員の解任及び選任について

⑥主任会議　月１開催

健全な経営基盤を確立し、住民に効果的・効率的なサービスを提供するため、主任以上の職員を対象に開催。財務、人事、事業に関してさまざまな検討を行いました。

	開催日	議　　題
第１回	4月13日	・ 平成２８年度決算資料作成のお願い ・ 赤十字社員増強運動月間のお願い ・ 平成２９年度の職員健康診断について ・ 人事の異動について ・ 「元気ですたまきまつり」の開催について ・ 田丸城跡クリーン作戦について ・ 平成２９年度研修計画（案）について
第２回	5月11日	・ 平成２８年度決算について ・ 「元気ですたまきまつり」の開催 ・ サービス事業所の営業の変更について ・ 田丸城跡クリーン作戦について ・ 平成２９年度社協会費（職員対象）のお願い ・ 夏季における職員の健康管理について
第３回	6月8日	・ 「元気ですたまきまつり」報告について ・ 一時金について ・ 人事について ・ 身だしなみ・言葉つかいについて ・ タイムカードの記入もれについて ・ 全体研修について
第４回	7月13日	・ 勤務について ・ 職員健康診断結果について ・ 社協貸し出し物品について ・ 公用車の清掃について ・ 待機電話について
第５回	8月10日	・ 職員面談について ・ 苦情について ・ 地域福祉事業への参加協力のお願い
第６回	9月14日	・ 地域福祉座談会について ・ 赤い羽根共同募金について ・ 田丸城跡クリーン作戦について ・ 敷地内の一旦停止について ・ 回覧等の書類の管理について
第７回	10月12日	・平成２９年度社協会費増強運動について ・定期監査資料の作成について ・週初めの朝礼について　　他
第８回	11月9日	・監事会、理事会、評議員会の開催について ・台風２１号による災害ボランティア報告について ・介護保険の実地指導について ・年末年始休業について

第９回	12月14日	・インフルエンザの予防接種について ・台風21号における玉城町災害義援金について ・地域福祉からのお願い
第10回	1月11日	・第１６回玉城町社会福祉大会について ・「元気ですたまきまつり」について ・有給の取得取扱いについて　　他
第11回	2月8日	・社協の理念の検討について ・介護保険の実地指導の結果について ・インフルエンザ罹患状況について
第12回	3月8日	・理事会及び評議員会について ・桜まつりチャリティーバザーについて ・苦情受付の記入方法について　　他

（２）会員制度等の推進

①社会福祉協議会会員の加入促進及び地域福祉活動費への協力

年度 / 会員区分			27		28		29	
			会員口数	会　費	会員口数	会　費	会員口数	会　費
個人会員	300	円/口	1,914 口	596,780 円	1,909 口	582,200 円	1,722 口	523,220 円
団体会員	5,000	円/口	61 口	315,000 円	39 口	195,000 円	45 口	230,000 円
賛助会員	10,000	円/口	20 口	200,000 円	29 口	290,000 円	22 口	220,000 円
計			1,995 口	1,111,780 円	1,977 口	1,067,200 円	1,789 口	973,220 円

※端数金額が含まれているため口数と金額が相違します。

②寄附金　　（円）

年　　度	27	28	29
金　　額	1,775,445	1,610,194	1,793,145

（３）社会福祉協議会の役割や活動周知

地域福祉の担い手として行政との連携の元、ともに住民にサービスを提供し、さらに行政には出来ない住民等との関わりを補完的に担っています。

また、社協の力が福祉力、地域力となるよう心がけています。

①『元気ですたまきまつり』の開催

［２－（２）－①）］に同じ

日時：６月４日（日）　１０：００～１４：００

場所：保健福祉会館及びふれあいホール

テーマ：笑顔がつながる玉城の輪

内容：広く住民の方に福祉の啓発を行う。また、地域活動の交流の場として開催。

②普及宣伝

・ 広報「たまき社協だより」発行

年４回（今年度発行：５月№62　８月№63　１１月№64　　２月№65）

各４，９００部　町広報に挟み込み。　８ページの構成で発行しました。

・ ホームページの活用
・ フェイスブックの活用
・ 防災無線での呼びかけ
・ 記者クラブへの周知

（４）役員・職員等の資質向上研修の取り組み

住民の方々に効果的・効率的なサービスを提供するため、事業別・業種別の研修をはじめ、全職員対象に実施しました。

職員勉強会１回実施

①７月２８日（32名出席）

テーマ：「社会的活動としての話すこと、聴くこと」（三重県看護大学出前講座）

（５）各種関係機関・団体との連携強化

各関係団体との連携、ネットワーク構築は、地域福祉の推進者として社会福祉法に位置づけられた社協にとって中心的な活動といえます。

福祉５団体活動は独自の活動においても、町及び教育委員会等と連携の元、積極的に事業に参加、協力、支援を行い、他市町との連携もうまく取れています。

① 民生委員児童委員協議会活動

・ 役員会（毎月最終水曜日）

定例会事項検討を中心に、重要事項の事前協議を行う。

	開催日	内　　容
第１回	4月26日	事業打ち合わせ
第２回	5月31日	1泊２日研修旅行について 「元気ですたまきまつり」について
第３回	6月21日	楽笑会について １泊研修会の報告について
第４回	7月26日	地域福祉座談会について 三重県民生委員児童委員100周年大会について
第５回	8月30日	敬老祝い金について 赤い羽根共同募金街頭募金について 意見交換
第６回	9月27日	備えトコについて 防災について 家庭教育支援推進事業について
第７回	10月26日 （木）	台風２１号の被害状況、災害支援活動について 楽笑会について 歳末まごころ弁当について 半期活動支払について
第８回	11月29日	台風２１号の被害状況、災害支援活動について 歳末まごころ弁当について 研修会報告について　　他
第9回	12月27日	玉城町福祉大会について ブロック別研修会　　他
第10回	1月31日	次年度事業計画案及び予算案 卒業式、修了式について　　他
第11回	2月28日	次年度事業計画案及び予算案 研修会報告について 桜まつりチャリティーバザーについて
第12回	3月28日	次年度研修会日程調整について 視察受け入れについて 平成２９年度事業報告について 平成２９年度収支決算について 平成３０年度収支予算（案）について 元気ですたまきまつりについて わが町クリーンアップについて　　他

・ 定例会（毎月第１水曜日）

各委員が交代で事例発表や意見交換を始め、専門部会、地区部会なども行い、情報交換の場となる。

	開催日	内　　容
第１回	4月5日	平成２８年度事業報告及び決算報告について 平成２９年度収支予算（案）について 平成２９年度社協会費のお願い
第２回	5月10日	1泊２日研修会について 「元気ですたまきまつり」について 絵手紙による安否確認について 学校訪問日程について
第３回	6月7日	地域包括支援室の業務内容について 1泊２日研修会について

第４回	7月5日	楽笑会の報告について １泊２日研修会の報告 三重県単位民生委員児童委員協議会研修会報告　　他
第５回	8月2日	高齢者世帯金具取り付け対策について 敬老祝い金について 全国民生委員児童委員100周年記念大会 地域福祉座談会について　　他
第６回	9月6日	敬老祝い金の配付について 災害時等の対応について 赤い羽根共同募金街頭募金について　　他
第７回	10月4日	戦没者追悼式について 共同募金街頭募金について 備えトコについて 研修会報告 楽笑会について 防災について（総務課から）　　他
第８回	11月1日	台風２１号の被害状況、災害支援活動について 半期活動費の支払いについて 学校訪問の報告について 歳末まごころ弁当について　　他
第９回	12月6日	台風21号による災害状況について（役場から） 歳末まごころ弁当について 南勢志摩ブロック研修会報告 楽笑会について　　他
第10回	1月10日	玉城町社会福祉大会について ブロック別研修会について 元気ですたまきまつりについて　　他
第11回	2月7日	南勢志摩ブロック別研修会について 研修会報告について 第１６回玉城町社会福祉大会について　　他
第12回	3月7日	平成３０年度事業計画（案）の承認 研修会報告について（相談、まちづくり、ブロック別研修会） 桜まつりチャリティーバザーについて 卒業式、修了式及び入学式、入所式の出席について

・毎月、定例会の中で地区部会、部会ミーティング（高齢者・身障・児童部会）を開催
・心配ごと相談　毎月１０・３０日　の相談員として担当
・下校時安全パトロール　各学校区ごとに毎月１回以上実施
・毎月第３火曜　あいさつ強化デーに取組む
・「元気ですたまきまつり」に参加　（民生啓発コーナー・蒸しパン、中華スープ　他）
・田丸城跡クリーン作戦（５月２８日　２６名参加、１０月２２日は台風のため中止）

研修　6/7　就労支援施設　上々　見学
6/26～6/27　三重県単位民児協会長研修会
6/28～6/29　１泊２日研修（小牧市、半田市、いなべ市他）
7/8～7/10　全国民生委員100周年記念大会
7/10　宮古ヒルズ見学
8/24～8/25　全国主任児童委員研修会（西日本ブロック）
8/29　南勢志摩ブロック主任児童委員研修会
9/12　三重県民生委員児童委員協議会100周年大会
10/23　就労支援施設　末芳園　見学
1/31　中堅研修会
2/1　在宅福祉研修会
2/12～2/13　まちづくり研修会
2/22　相談に関する研修会
2/27　ブロック別研修会

福祉協力員の連携
　福祉協力員は民生委員退任後、本会会長が委嘱し任期は３年。
　任期：平成２８年１２月１日から平成３１年１１月３０日
　委員構成：１５名
・あいさつ強化デー（第３火曜日：さんかの日）街頭啓発。
・社協事業への参加協力依頼。
　元気ですたまきまつり
　楽笑会
　わが町クリーンアップ
　地域福祉座談会
　たまリンピック
・民生委員との協力体制
・鳥羽市地域福祉推進員研修会（H29.11.27)への参加

② 福祉団体活動　　（単位：人、円）

団体名	会員数	主な事業		町補助金
玉城町老人クラブ連合会	1,672	4月	町老人クラブ役員会	1,334,000
		5月	田丸城跡クリーン作戦参加協力	
			町老人クラブ役員会	
			町老人クラブ総会	
		6月	春の親睦研修会	
		7月	町老人クラブ役員会	
			町老人クラブ理事会	
		9月	郡老人クラブカローリング大会（度会町）	
		10月	町老人クラブ役員会	
		11月	町老人クラブ役員会	
		12月	町老人クラブ連合大会・芸能大会	
			保健福祉会館門松作り	
			秋の親睦研修会（10月から延期）	
		2月	度会郡老人クラブ芸能大会（南伊勢町）	
			郡老人クラブ役員会	
		3月	町老人クラブ役員会	
			郡老人クラブ役員研修会	
玉城町身体障害者福祉会	110	4月	町身体障害者福祉会理事会	300,000
		5月	町身体障害者福祉会理事会	
			第61回日本身体障害者福祉大会	
			(2名参加)	
		6月	郡身体障害者福祉会総会	
			町身体障害者福祉会総会	
		7月	青年ふれあい交流会（3名参加）	
		8月	県カローリング教室	
		10月	郡身体障害者福祉会理事会	
			県身障青年活性化対策事業	
		11月	三重県身体障害者福祉大会	
		1月	郡身体障害者福祉会カラオケ大会	
			郡身体障害者福祉会理事研修会	
		2月	郡身体障害者福祉会ボウリング大会	
		3月	町身体障害者福祉会親睦研修旅行	
玉城町遺族会	287	4月	町遺族会役員会	428,000
			護国神社参拝(春季大祭)	
		5月	田丸城跡クリーン作戦参加協力	
			総会	
		6月	町遺族会役員会	
		7月	県戦没者追悼式	
		8月	戦争体験学校講話	
			(玉城中学校1年生)	
		9月	戦争体験学校講話	
			(下外城田小学校5・6年生)	
			戦争体験学校講話	
			(田丸小学校1～6年生)	

		10月　玉城町戦没者追悼式 玉城町戦没者455柱供養(三縁寺) 護国神社参拝(秋季大祭) 三重県遺族会スポーツ大会 11月　郡遺族会交流事業(柿狩り)	
玉城町母子寡婦福祉会	35	4月　総会 町母子寡婦福祉会役員会 5月　花いっぱい運動参加協力 6月　元気ですたまきまつり 7月　県母子寡婦福祉会指導者研修会 町母子寡婦福祉会研修会 9月　中部地区母子寡婦福祉研究集会 10月　町民体育祭出展 11月　明野駐屯地記念事業出展 町母子寡婦福祉会役員会 三重県母子寡婦福祉会大会 12月　花いっぱい運動参加協力 2月　郡母子寡婦福祉会交流いちご狩り 町母子寡婦福祉会役員会 ※毎月、福祉会館の草取り奉仕作業を実施 ※高齢者等交通安全対策事業	147,000
玉城町手をつなぐ親の会	17	5月　総会 県知的障害者育成会評議委員会 6月　はっぴぃサークル実行委員会 7月　定例会議 8月　はっぴぃサークルとの交流会 (ライブスペース勢の) 9月　県知的障害者福祉大会 地域福祉座談会 10月　ちょっとネット茶話会(ブレス主催) 御糸の杜(グループホーム)見学 12月　定例会議 1月　定例会議 2月　研修会(親も自分らしく生きるために) 3月　講演会(親の終活と子供の未来のために) ※毎月くらし部会・しごと部会に参加	40,000
		合計	2,249,000

・福祉５団体、民生委員協議会において桜まつりチャリティーバザー開催
金額　68,800円

③ 町や事業所間の連携
- 防災意識の向上・醸成にボランティアが連携協力
- 生活困窮者支援体制強化のため、町及び県社会福祉協議会と連携協力
- 学校、各種団体等からの研修派遣要請に協力
- 町内企業との連携　社協事業案内ほか

２．地域福祉事業の推進

（１）身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくり **（老人福祉活動事業）**

人と人とのつながりに基づく地域生活に着目し、すべての地域住民一人ひとりの自立した生活が可能となるよう、個別の援助とそれに連動した地域の福祉活動に対する支援を積極的に行う事業です。

① サロン事業の支援と推進

地域の方々がボランティアスタッフになり、閉じこもりになりがちな高齢者の気軽な集いの場を設置。地域の支え合いにより介護予防や災害時などの支援にもつながる事業といえます。

○ いきいきサロン栄町（毎月第４水曜日：栄町公民館）（H17.2開始）（単位：人）

年度	27	28	29
平均人数	32	30	26

○ サロン玉城苑（毎月第３木曜日：玉城苑集会所）（H17.11開始、H23.1休止、H24.1再開）

年度	27	28	29
平均人数	15	17	16

○ ふれあいサロン(毎月第３水曜日：大手クラブ）（H18.2開始）

年度	27	28	29
平均人数	29	29	27

○ 万年青の会(毎週月曜日：下田辺公民館）（H21.2開始）　中国健康体操

年度	27	28	29
平均人数	11	12	14

○ 勝田町いきいきサロン（毎月第２水曜日：勝田町公民館）　（H21.9開始）

年度	27	28	29
平均人数	23	22	21

○ おふろサロン（毎週月・水・金曜日開催）
参加料：1回150円、回数券（8枚綴）1,000円）　（H22.4開始）

年度	27	28	29
登録人数	10	12	9
平均利用人数	2	2	3

② ほのぼの便（安否確認）

ボランティア（ゆずりは会）により毎月絵手紙を作成。民生児童委員と連携し毎月独居高齢者へ配達し、安否見守り活動に効果を上げています。

（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数（平均）	147	144	144

③ 歳末援護事業（まごころ弁当）

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ、12月30日に民生委員のご協力のもと「まごころ弁当」配布により安否確認を実施しました。

（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	154	160	169

④ ぴんの会

独居高齢者支援事業として地域包括支援センターと協働。平成23年2月設置。会食を中心に高齢者同士の集いの場としています。

（単位：人）

年度	27	28	29
開催回数	12	11	12
平均参加人数	39	38	31

⑤ 給食サービス

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ毎月第１・３日曜日に昼食をお届けしました。ボランティア虹の会がふれあい型の活動として運営。事業費は共同募金配分金を原資として提供。平成24年度から利用料（1回200円）を徴収、これを地域福祉費に充当しています。

年度	27	28	29
回数	19	19	19
平均配達人数	24	25	28
延べ人数（配食数）	456	485	546

⑥ 楽笑会（らくしょうかい）

平成２４年度から地域型のおたのしみ会として、閉じこもりがちな高齢者の地域参加の場を学校区単位で行い、地域の世代を超えた交流によってコミュニケーションを図っています。今年度も、全校区において開催を行ない、６月に有田地区・下外城田地区で実施、２学期には田丸地区（１１月）・外城田地区（１２月）を実施致しました。
田丸地区においては、対象者が多いため、地区を二分し、田丸保育所と田丸小学校での開催としました。

【参加人数】　（単位：人）

年度	27	28	29
下外城田	44（5）	45（7）	49（5）
有田	53（9）	58(13)	63（15）
外城田	70（11）	83(7)	65（5）
田丸（小学校）	81（17）	83(17)	96（18）
田丸（保育所）	81（18）	268(17)	271（15）

※（　）内は、対象高齢者人数

⑦ 備えトコ

平成25年度からの継続事業で、災害に対する自助的意識の向上を目的として災害弱者である７５歳以上のお一人暮らしの方を対象に防災啓発グッズを配布しました。民生委員に配布いただきました。
※３年に一度見直しを予定しており、今年度一斉配布しました。

年度	27	28	29
配布人数	30	27	199

（２）積極的に社会参加できる環境づくり **（福祉育成・援助活動事業）**

地域のすべての住民を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加、社会連帯の精神を養うとともに、地域内における福祉教育の実践及び学習を通じ、地域の福祉力向上を目指す事業です。

① 元気ですたまき事業

・委員会の運営

平成27年度４期目スタート。任期５年。現在委員１１人。アドバイザーにユマニテク医療福祉大学校　会長補佐　田村禎章氏を置いています。第２期地域ふくし力向上計画を中心に、住民課題を住民目線で共に考え解決に導いています。
１期目の計画の基本目標を引き継ぎ、２期目では玉城町に関わる様々な人を「たまき人」と位置付け、「たまき人」登録をいただいています。
今年度はその方々にお集まりいただき、話し合いの場を持ちました。

（単位：人）

開催日	内　　容	参加人数
H29.4.2	玉城町桜まつり（たまき人宣言・認定カード）	2
H29.4.26	第1回元気ですたまき委員会	8
H29.5.31	第2回元気ですたまき委員会	10
H29.6.4	元気ですたまきまつり　（たまき人宣言・認定カード）	6
H29.6.28	第3回元気ですたまき委員会	10
H29.7.26	第4回元気ですたまき委員会	6
H29.8.5	商工会夏まつり（たまき人宣言・認定カード）	4
H29.8.30	第5回元気ですたまき委員会	9
H29.9.16	地域福祉座談会	7
H29.9.27	第6回元気ですたまき委員会	10
H29.10.19	RUN伴	8
H29.10.25	第7回元気ですたまき委員会	8
H29.11.29	第8回元気ですたまき委員会	8
H29.12.10	第9回元気ですたまき委員会	10
H30.1.13	たまき人大集合！（２-（２）-②）	8
H30.1.24	第10回元気ですたまき委員会	8
H30.2.28	第11回元気ですたまき委員会	9
H30.3.28	第12回元気ですたまき委員会	11

・ あいさつ強化運動

平成22年1月から毎月第3火曜日の早朝、田丸駅、小中学校、保育所であいさつ運動を展開し住民同士の絆づくりの一助となっています。

活動は、委員はじめ福祉協力員、民生児童委員、社協職員など。各活動箇所で毎回展開しているほか、玉城中学校では生徒会活動、有田小学校でも児童会活動として参加してくれています。引き続き、田丸駅では、青少年を育てる会の啓発活動も日にちを合わせ７月ごろから毎月一緒に行い、町内障害者施設の職員・利用者や一般の方も場所によっては、参加いただいています。

将来的な福祉教育の視点から、子どもたちへの働きかけは継続的に行っていきたいと思います。

（単位：人）

年度	27	28	29
参加人数	605（※学生の人数含む）	421	432（11回）

・元気ですたまきまつりの開催

日時：６月４日（日）　１０：００～１４：００

場所：保健福祉会館及びふれあいホール

テーマ：笑顔がつながる玉城の輪

内容：広く住民の方に福祉の啓発、また、地域活動の交流の場として開催。実行委員会を中心に内容を検討、実施しました。天候にも恵まれ、約１，０００人の来場者があり、多くの方に地域力、福祉力をＰＲできたと考えています。昨年度に引き続き、オープニングに多くの参加をいただくため、体操に参加された方に喫茶白ゆりでの飲み物等交換チケットを配布しました。また、福祉に重きをおいたまつりとして、困っていそうな来場者への積極的な案内としておもいやりスタッフを配置しました。

引き続き、来場者や出店者等からのアンケートや意見をもとに、住民の方が参加しやすく、よりよい福祉のイベントになるよう努めます。

・元気ですたまき推進事業（オリジナル体操）

元気ですたまきのオリジナル体操は、町のイメージソングと共に平成１８年度に誕生。体操として、保育所、学校で活用されるようになっており、一般には桜まつり、アスピア玉城まつり、町民体育祭、民生委員活動など幅広く使われています。さらに、サロン活動や健康しあわせ委員の活動において健康づくりとして、地域の活動に取り入れられ、定着しています。

（単位：人）

開催日	会場	啓発内容	職員参加人数
H29.4.2	玉城中学校体育館	玉城町桜まつり	6
H29.5.19	田丸小学校	運動会練習	2
H29.6.10	中央公民館体育館	町PTAソフトバレーボール大会	2
H29.7.22	アスピア玉城	アスピア玉城夏まつり	6
H29.10.21	アスピア玉城	アスピア玉城秋まつり	5

・あいさつウォーキングの活動展開

健康しあわせ委員会及びたまき文化スポーツクラブと協働で１１月１１日（土）に「ふれあいウォーキング」の開催を予定していましたが、台風２１号の影響により延期し、平成３０年１月２９日（月）に開催いたしました。

コースは、保健福祉会館～田宮寺を歩く２コース（２㎞、４㎞）

参加者：２㎞２７人、４㎞５３人

・「しあわせフォト」募集

昨年に引き続き、幅広い年齢層にもっと参加いただけるよう「しあわせのフォト募集」を実施しました。テーマは、「笑顔」です。

社会福祉大会において、健康しあわせ委員会と協働で優秀作品の表彰を行いました。

大賞作品　１作品、元気ですたまき委員会賞　２作品、健康しあわせ委員会賞　１作品

② 地域福祉活動計画の策定

地域福祉計画の活動計画の一部に位置付けた「地域ふくし力向上計画」も、２期目に入り、「たまき人」のPRに努めるため元気ですたまき委員会において、町のイベント内で引き続き啓発活動を行ってきました。

今年度は、「たまき人大集合」として、これまでにご登録いただいた方々にお集まりいただき、自分たちが出来ること・やりたいことなどについてお話いただきました。

来年度以降は、その中から一人でも多くの方が参加できる活動につなげていきたいと思います。

「たまき人大集合」平成３０年１月１３日（土）参加者：３６人

たまき人宣言人数：１０７人（元気ですたまきまつり４０人・商工会夏まつり５５人）
（４団体交流会１２人）

累計：２７１人

③ 福祉用具等貸出事業

車いす等福祉用具に関わる貸出事業を行っている。

対象（社協会員になっている人、団体）

車いす貸出状況　（単位：件）

年度	27	28	29
件数	41	54	42

④ 集いの場創生事業

「地域ふくし力向上計画」２期目に掲載。

元気ですたまき委員などが中心となった「おせっkaiたまき」の活動として、３０歳～４０歳代を中心とした婚活イベントと５０歳～６０歳代を中心とした出会いのイベントを開催いたしました。

①「赤い糸の会」平成３０年３月３日開催。　参加者：１８名
カップリング　１組

②「お茶飲み友だちの会」平成３０年３月３日開催。　参加者：６名

（３）ボランティア活動及び福祉教育の推進（**ボランティア活動育成事業**）

ボランティアに関する相談・斡旋、ボランティア養成・交流講座を実施し、ボランティアの育成や団体及び個人の自主的活動を支援します。

イ）ボランティアの養成、登録者の拡充と活動支援

① ボランティアセンター活動の充実

・ ボランティアセンター会議の開催

開催日	内容	参加団体数
H29.5.15	第１回　①「元気ですたまきまつり」について ②今年度センター事業について ③助成金の交付について　　ほか	11
H30.3.5	第２回　①今年度センター事業報告 ②今年度各ボランティア団体活動報告 及び来年度ボランティア団体活動支援事業について ③ボランティア活動保険について　　ほか	10

・ ボランティア団体への支援（１９団体）　（単位：人・円）

団体人	会員数	主な事業	助成金
ボランティア玉城	12	町内施設行事などへの参加、町内美化活動の推進	6,000
玉城町虹の会	59	一人暮らし高齢者への給食ｻｰﾋﾞｽや｢夢工房｣でのお手伝い。町内施設、ｲﾍﾞﾝﾄ時の支援や町内美化運動など	50,000

おもちゃ病院	11	おもちゃの修理を行う。 毎月第２土曜日開院。	40,000
はなはなおはなし会	11	町保健福祉会館、町内保育所、田丸小学校での定期的な絵本・紙芝居の読み語りほか。	10,000
マジックふらわぁ	4	各行事へ参加してのマジックの展示 保育所や福祉施設への訪問　ほか	5,000
さくら小町	9	町内福祉施設を中心に訪問し、ダンスを通じて心身のリハビリテーションの実施。入居者との親睦と交流を図る。	0
絵手紙サークルゆずりは会	10	月２回定期開催（勉強会・絵手紙作成） 民生委員が安否確認時にお持ちする絵手紙を作成 町内イベントへの参加　ほか	25,000
悠ゆう塾サポーター	3	”悠ゆう塾”（行政事業）のサポーター活動	0
玉城語り部会	10	・町内観光のボランティアガイド ・歴史的文化財の探索調査　など	0
サポーター「さくら」	134	・認知症サポーターの育成 ・介護施設行事への参加　など	0
青色回転灯パトロールボランティア	10	住民の方の安全安心をより確かなものとするため町内をパトロール（教育委員会事業）	0
玉城町食生活改善推進協議会	84	栄養、健康づくり講習会・保健事業への協力・栄養改善大会への参加・健康体操	0
健康しあわせ委員会	50	健康づくり普及啓発	0
玉城町民生委員協議会	35	民生委員活動	0
玉城町防災ボランティア	21	防災の啓発 災害支援活動	0
バルーンボラ	6	町内イベントなどへの参加を行い、バルーンを通じて、心の元気につなげる。	7,000
参宮ブランド擬革紙の会	14	擬革紙の製作	0
花いっぱい運動	10	町内美化	0
笑いヨガ	4	笑いで幸せを呼ぶ活動（施設訪問など）	0
延べ	497	実人数　３８０人（内個人7人、災害3人）　合計	143,000

② ふれあい福祉サービス（ちょこっと有償ボランティア）

日常のちょっとした困りごとに登録ボランティアが支援を行っています。利用料はチケットにより清算。買い物やごみ出しなどのニーズが中心となっています。

（単位：件数）

年度	27	28	29
利用者実人数	9	8	9
利用回数	242	302	321

※　買い物１２７件、ゴミ出し１７７件、歩行訓練手伝い１２件、掃除５件

③ ボランティア交流事業

期日	内　容	参加団体（人数）
H29.4.20	わが町クリーンアップ 「伊勢湾森・川・海のクリーンアップ作戦」賛同 外城田地区：アスピア周辺 有田地区：妙法寺～ピアゴ外城田川沿い	７団体（３９人）
H29.5.28	花いっぱい運動 田丸城跡クリーン作戦同日開催 保健福祉会館 田丸駅前花壇 グッディ交差点花壇	５団体（２９人）
H29.6.4	元気ですたまきまつり 　センター登録団体に声を掛け「かき氷」のコーナーを運営。 　その他、各団体の啓発活動など。	１１団体
H29.9.26	わが町クリーンアップ 「伊勢湾森・川・海のクリーンアップ作戦」賛同 田丸地区：サニー道路沿い 下外城田地区：県道岩出田丸線沿い	９団体（４６人）
H29.12.7	共同募金歳末街頭募金 （アスピア・グッディ・Aコープ）	８団体（１０人）

④ ボランティア養成講座

個別対応のボランティア養成（ちょこボラ）予定　今年度実施出来ず。

台風２１号により災害ボランティア活動があり、その後に関わりを持っていただいた震災がつなぐネットワークとみえ防災市民会議の主催で玉城町で行われた災害ボランティア講座に町内からも参加いただきました。
参加者：６１人（内玉城町民　１６人）

ロ）児童生徒の福祉意識の高揚

① 福祉体験教室の開催

子どもたちの福祉に対する基本知識の習得と、体験や地域住民との交流を通して考える機会とし、思いやりの気持ちを更に育んでいくことを目的に実施しました。

（単位：人）

開催日	内　　容	参加人数
H29.8.3	手話体験 上々で昼食及び障がい者施設見学 高齢者デイサービス交流	8
H29.8.22	町内の福祉の様子や施設の説明 認知症キッズサポーター養成講座（講師：サポーターさくら）　車いす体験と実際を確認してみよう	11

※7／27を予定しておりましたが、参加人数が少なかったため、8/22に日程を変更して開催しました。

② 福祉協力校の育成及び活動への助成

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域とのつながりや社会参加の精神を養うとともに、児童・生徒の活動を通して家庭及び地域社会の啓発を図ります。また、協力校（全校）の教員との連絡会を開き、本事業についての説明（社協会費の充当など）、意見交換を行い、助成金の交付を行いました。年度の活動内容は以下の通りです。

福祉協力校連絡会開催日：平成２９年６月９日（金）

（単位：人・円）

学校/児童生徒数	金額	（実績）主なもの
玉城中学校 ５０２	100,000	その他・・平和学習（遺族会）や薬物乱用防止教室（NPO法人三重ダルク）の実施。
外城田小学校 ２４３	75,000	訪問事業・・園芸委員会で育てた花の苗を「桜の里」へプレゼントしての交流や、JAや交番などに花のプランターをプレゼントする。
田丸小学校 ３２９	83,000	学校新聞・・「ユニセフ募金」の啓発活動 ポスターを作り、募金活動を行った。 自分たちの取り組むボランティア活動をまとめたポスターを作り、町社会福祉大会で掲示、その後校内にも掲示を行う。
有田小学校 １８６	70,000	学校行事招待・・野菜や花を育てて、保育所の子どもたちとの交流会などを実施。 楽笑会の準備・実施。
下外城田小学校 １７９	75,000	体験学習・・玉城わかば学園との交流 （各学年２回、文化祭ほか）
合計	403,000	

③ 児童生徒の福祉参画促進

児童・生徒が地域福祉活動へ参画するためのきっかけづくりを支援しています。夏休みを利用して、福祉体験教室の開催、福祉の作文の募集を行いました。

また、「楽笑会」や「地域福祉座談会」を学校の授業内で開催することを定着させ、地域の方々と接点を持った活動の展開、またそこからの住民意識や地域愛の向上を図り、「ふくしの心」の育みに努めました。

・「楽笑会」　２．地域福祉事業の推進
（２-（１）-⑦）に同じ

・ 福祉教育
小中学校からの依頼を受け、福祉についての講話や車いすなど使った体験学習を実施しました。

H29.9.22	福祉講話（出会い学習）　【外城田小学校】	4年生 (41名)
H29.10.3	福祉講話・体験（出会い学習・車イス体験・手話体験） 【下外城田小学校】	4年生 (23名)
H29.11.30	福祉体験（車イス体験）　【外城田小学校】	4年生 (42名)
H30.1.19	福祉体験（アイマスク体験ほか）　【有田小学校】 ※インフルエンザの集団感染により中止	4年生

・「地域福祉座談会」
玉城中学校２年生の授業内で「障がい者のリアルから自らを見つめ直す」をテーマに、開催しました。
障がいのある本人やその家族から実際の生活などの話を聞いて、障がい者の生活を理解し、知ることで自分自身の気持ちに働きかけ、またグループ内でそれについて共有を図るという内容で行いました。
障害者でなく、その人自身を理解することで自分も変わる。そんな風に考えてもらえた座談会になりました。
期　日：９月１６日（土）
講　師：皇學館大学教育開発センター　助教　池山敦氏
パネルディスカッション
コーディネーター）毎日新聞論説委員　野澤和弘氏
登壇者）北岡　純氏（当事者）、神谷　年弘氏（手をつなぐ親の会代表）
東京大学大学院生佐藤万里氏、東京大学中條武氏
参加者数：２４１名（内中学生１５８名）

ハ）ふくし共育活動への参画
①地域福祉座談会
（２-（３）-（ロ）- ③）に同じ

②ふくしを支える勉強会
災害ボランティアセンターについて講座開催（2月予定）を
（２－（３）－（イ）－④）に参加といたしました。

③防災ボランティア
住民の災害に対する意識啓発を図ります。
・定例会の開催　　**10回**
・そのほかの活動

日にち	内　容	参加者(内ボランティア数)
6月4日	元気ですたまきまつり 耐震ルーム展示ほか	ボラ７人

7月29日～30日	防災キャンプ 防災すごろく・水消火器体験 非常食体験（ビニール炊飯） ほか	２４人 （ボラ１５人）
9月2日	町役場職員防災訓練 （HUGゲーム）	ボラ１４人
10月21日	下外城田小学校4年生親子行事 （ビニール袋炊飯、担架・スリッパづくりほか）	５３人 （ボラ６人）

（４）障がい者の自立と社会参加の促進**（障がい児・者福祉活動事業）**

障がい者の生活を豊かにするため、障がいのある人もない人も対等な立場で様々な分野の社会活動に参加できるよう、環境づくりに努めています。

・はっぴぃサークル

町内に住む特別支援学級または特別支援学校在籍の小・中・高校生を対象に長期休暇の過ごし方を地域の人と共に考え、共に過ごす機会と場の提供を行います。夏季休暇に4回、冬季、春期休暇にそれぞれ1回の年合計6回実施します。

（単位：人）

開催日	内　　容	参加人数	
H29.8.1	AM:昼食作り（ミニピザ）　PM:創作活動	27	(7)
H29.8.8	伊勢市横輪町　散策	23	(7)
H29.8.20	《親の会とコラボ》AM:カレー作り　PM:勢のin玉城参加	54	(11)
H29.8.29	AM:体を動かそう　PM:アルバム作り	39	(14)
H29.12.25	クリスマス会	25	(5)
H30.3.27	野菜のポトフ作りといちご狩り	23	(7)

（　）は対象児童数

・たまリンピック2017

誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、玉城町で暮らす・働く障がい者が一堂に会し、レクリエーションを通して交流を深めています。

今年度は、パラリンピックの種目でもある「ボッチャ」を行いました。

（単位：人）

年度	27	28	29
参加人数	61	75	60

5月23日（火）

・手話っちカフェ

手話に関心のある方、障がいのある方が、気軽に集って、手話に触れることで、障がいについての理解を深め、手話の啓発にもつなげています。

（単位：人）

年度	27	28	29
参加人数	20	104	112（10回）

・ライブスペース勢の！Inたまき

年齢、性別、国籍を問わず、あるいは障がいがあろうとなかろうと、さまざまな人が音楽を通して出会い、ふれあい、つながり合える集いの場を設けることにより、心豊かでやさしい町づくりを目指すものです。（通常は、村井楽器（伊勢）で行っています）

（単位：人）

年度	27	28	29
参加人数	300	300	300

8月20日（日）

３．相談・援助事業

（１）福祉相談機能の充実強化

民生委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談窓口を「心配ごと相談」として開催しました。　毎月10日・30日の2回の開催です。

（単位：件）

年度	27	28	29
相談件数	12	11	8

（苦情１、住宅１、障がい福祉１、財産3、離婚１、老人福祉１）

・ 窓口総合相談（ボランティア含む）

（単位：件）

年度	27	28	29
相談件数	22	38	26

（内訳：ボランティア関係14、一般12）

（２）低所得者世帯の生活安定事業

生活福祉資金及び町世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めています。

本会は、町単独事業として独自の更生資金の貸し付けを行っていますが、県社協において平成２１年１０月、厳しい経済危機のもとで失業等による生活困窮が広がっている状況等を踏まえ、低所得者や失業者等の生活再建に向けた新たなセーフティネットの強化策が、継続的な相談支援とあわせて、生活費及び一時的な資金の貸付けを行う総合支援資金の創設等、制度の改正が行われたことをうけ、こちらを優先して支援相談に応じています。

・貸付相談数　（単位：件）

年度	27	28	29
件数	15	11	15

・平成２９年度　貸付状況

①生活福祉資金　（単位：件）

更生資金	総合支援資金	福祉資金	住宅資金	教育支援資金	緊急小口	計
2	3	6	1	3	7	22

②町世帯更生資金

更生資金	生活資金	住宅資金	就学資金	災害援助資金	療養資金	計
0	12	0	0	0	0	12

※年度内実績

（３）福祉サービス利用に関する相談援助事業

日常生活を営むうえで支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や手続き・支払い等の援助を行っています。

① 日常生活自立支援事業

県社協が事業主体となり平成２３年度からは県内のすべての市社協が基幹的社協として専門員を、町社協には推進員、支援員を配置し支援しています。平成27年4月より事業の名称が「日常生活自立支援事業」に変更となりました。

年度	27	28	29
利用人数	10人	12人	12人
延べ支援回数	163回	223回	239回
支援員数	6人	6人	7人

② 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の段階の自立支援対策強化を図るため、福祉事務所設置自治体は生活困窮者の相談に応じ、個々人の状態にあった必要な支援を講じる「自立相談支援事業」の実施が平成２７年４月から必須となり、このため三重県は多気町を除く各町に対しても県社会福祉協議会に委託し自立相談支援センターの設置と各町社会福祉協議会と

の連携により支援体制をスタートさせました。
　このほか、同センターは任意事業である「家計相談支援事業」（家計に関する個別のプラン作成、助言）の支援も始めました。

（単位：人・世帯）

年度	27	28	29
自立相談支援事業	12	5	7
家計相談支援事業	1	1	0
就労支援事業	5	1	1

４．受託事業の運営

（１）バス事業

①研修バス

　町のバスを使用して町事業はじめ、児童福祉、高齢者福祉、教育委員会の社会教育事業活動に研修バスとして委託運行しています。町内無料。町外３０円／㎞を利用者負担。

・依頼者別状況

依頼者	総務	総合戦略	税務住民	生活福祉	上下水道	産業振興	建設	議会
依頼件数	4	1	0	46	0	3	0	1

教育	病院老健	社協	各種団体				合計
169	0	14	18				256

※各種団体：社協所管５福祉団体及び民生児童委員協議会

・年度別依頼状況　（単位：件）

年度	27	28	29
件数	250	253	256

② 福祉バス

　高齢者、身体障害者等交通弱者の移動手段の確保と生活支援を目的とする委託運行バスです。

【福祉バス】

平成23年1月からは小俣図書館との1日2便の運行。

・年度別利用状況　（単位：人）

年度	25	26	27	28	29
利用人数	3,133	2,291	2,376	2,015	1,547

内訳　町内　718人
　　町外　829人

【元気バス】

高齢者を中心とする交通弱者の町内移動手段

平成29年度の状況：

登録者数：1,588人

利用者数：延べ 25,479人

1日平均実利用者数：71人

登録者性別

男性：　480人　30.2%

女性：1,108人　69.8%

登録者年代別

65歳未満：　25.6%

65～69歳：　5.6%

70～74歳：　8.8%

75～79歳：　13.9%

80～84歳：　18.5%

85歳以上：　27.6%

・運行概要

デマンド方式、運賃無料。

10人乗りワゴン車　平日3台（水のみ2台）。土日祝日は1台体制。

8時50分から17時15分運行、年末年始のみ運休

・ 平成29年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	上半期計	
人数	2,215	2,218	2,240	2,029	1,999	2,110	12,811	
月	10	11	12	1	2	3	下半期計	年度計
人数	2,129	2,118	2,188	1,947	2,043	2,243	12,668	25,479

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	25	26	27	28	29
利用人数	26,296	26,487	25,677	25,519	25,479

【すまいるバス】
介護予防事業に係る移動支援バス。

・ 平成29年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	上半期計	
人数	83	74	121	95	51	104	528	
月	10	11	12	1	2	3	下半期計	年度計
人数	67	57	54	77	69	111	435	963

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	25	26	27	28	29
利用人数	1,619	1,544	1,781	1,529	963

（２）各種福祉団体事業の運営

民生委員児童委員協議会をはじめ、福祉５団体（老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、遺族会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会）を運営しています。

内容　［（１－（５））］参照

（３）ＩＣＴふるさと元気事業の運営

総務省の「ふるさとＩＣＴ元気事業」の採択を受けて以降、元気バスの予約をスマートフォンやタッチパネルパソコン(５箇所)を通じて予約できる仕組みを構築しましたが、元気バスを利用する方の約８割が６５歳以上ということもあり、予約の申し出方法は、電話によるものが約９割、窓口、インターネット、スマートフォンによるものが約１割となっています。

・ 取材視察者への対応など

直接社協にかかわる団体などからの依頼は対応しています。

最近の傾向として、既導入の団体（市町）、市民団体から見守りを兼ねたシステムへの見聞視察が引き続きあります。なかでも、最近の傾向では地域包括ケアシステム等の一端としての効果実績として問い合わせもあります。

視察者：　８月　９日　三重県菰野町　２名
　　１月１５日　静岡県裾野市富岡地区区長会　１６名
　　１月３１日　静岡県小山町　２名
　　２月２７日　三重県多気町　４名

（４）高齢者等交通安全対策事業（新規）

今年度より、町からの受託事業として、玉城町区域内における高齢者などの交通の安全に関し、総合的な施策を推進し、交通事故の防止を図ることを目的に、高齢者等の免許返納申請の支援、免許証返納高齢者に対して特典サービスの提供、チラシの作成など啓発を行いました。

年度	29
免許返納バス利用者	13人
特典白ゆり利用	280回

（申請：6人、受取：7人）

５．募金活動の推進

（１）日本赤十字社募金と地域福祉活動

日本赤十字社の活動は、地震や台風などの自然災害等が発生した際に、救護班を現地に派遣する「災害救護活動」、血液製剤の安定供給・国内自給の確保を目的とした「血液事業」など、多岐にわたっています。

当町においても、町内住宅火災時等に災害救援物資の配布、災害死亡弔慰金の支給を行っています。また、毎年５月は、全国一斉に赤十字社員増強運動が実施され、運動期間中は、赤十字思想の普及、赤十字社員組織の拡充と社資（寄付金）協力への呼びかけを行っています。（当町は、寄付金協力をお願いしています）

・ 年度別寄付金額　（単位：円）

年度	27	28	29
金額	1,707,300	1,621,950	1,632,400

※台風21号で災害を受けた際には、緊急セット185個を三重県支部から頂き、被災された世帯へ配布いたしました。

（２）共同募金と歳末助け合い活動

社会福祉法で位置付けられた「共同募金」は、きめ細かく創意に満ちた福祉活動を行う民間社会福祉事業の財政的支援として大きな期待が寄せられており、広くご協力を呼びかけ、毎年10月赤い羽根の募金としてなじみ深いものです。寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動や福祉施設の充実、ボランティア活動を支えるためなどに役立てています。

また、本年度は台風21号により被災を受けた為、災害ボランティアセンターの運営等の資金として、災害等準備金2,145,606円頂きました。

・ 年度別寄付金額（共同募金）　（単位：円）

年度	27	28	29
金額	1,681,630	1,682,567	1,635,922

・ 年度別寄付金額（歳末助け合い）　（単位：円）

年度	27	28	29
金額	166,320	167,650	182,520

（３）災害義援への協力及び活動

国内・国外で起きた自然災害に対し、災害義援金の募集・受付を行っています。

・ 災害義援金

①熊本地震災害義援金

元気ですたまきまつり（ビンゴ）　29,600円

６．在宅福祉事業の運営

（１）介護保険事業の推進と実績

① 居宅介護支援事業

・ 平成29年度利用状況(予防を含む)　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	155	155	152	147	151	155	159	161	160	156	157	167	1,875

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	1,963	1,993	1,875

② 通所介護支援事業

・ 平成29年度利用状況　　※平成29年6月より日曜日休止　　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	712	809	763	781	794	806	792	792	767	608	716	813	9,153

・ 年度別利用状況　　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	9,320	10,097	9,153

③ 訪問介護支援事業

・ 平成29年度利用状況　　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	715	710	732	674	708	640	645	625	591	525	541	507	7,613

・ 年度別利用状況　　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	7,709	8,294	7,613

（２）障害者支援事業の取り組みと実績

① 生活介護事業　夢工房たまき

・ 平成29年度通所状況　　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	212	256	225	210	231	221	214	224	202	177	194	215	2,581

・ 年度別利用状況　　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	2,671	2,612	2,581

・生活支援

排泄、食事、入浴、送迎等の支援等

・ 生活訓練及び創作活動

さをり織り・リサイクル活動・さをりマグネット・歩行運動・軽運 ・レクリエーション

生活実習

買い物・外食・観賞

地域交流

ボランティアの受け入れ、環境保全会等への参加活動。

② 相談支援事業　みらい　　（平成２７年２月事業所開所）

・ 平成29年度相談（一般・障がい児）新規支援状況　　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	0	0	4	5	1	3	1	1	1	0	0	1	17

・ 平成29年度モニタリング（一般・障がい児）支援状況　　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	22	21	22	25	22	33	23	19	35	26	21	28	297

・ 年度別支援　　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	247	262	314

③ ホームヘルプサービス

. 平成29年度利用状況　　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	106	101	97	87	84	89	84	82	77	63	60	68	998

・ 年度別利用状況　　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	1,231	1,333	998

（３）移送サービス支援事業

① 福祉有償運送事業

・ 平成29年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	190	176	187	168	145	162	142	103	140	132	127	118	1,790

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	27	28	29
利用人数	2,113	2,125	1,790

７．地域住民からのニーズ事業の実施

（１）シルバー人材センター事業

・ 会員数の状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男子	136	137	137	137	137	136	137	138	138	137	137	137
女子	93	93	93	93	93	91	91	91	91	92	92	92
人数	229	230	230	230	230	227	228	229	229	229	229	229

・ 契約金額　（単位：円）

年度	27	28	29
金額	62,430,395	61,461,792	64,098,422

（２）災害ボランティアセンターの設置

平成29年10月22日～23日にかけて、台風２１号の影響により玉城町が水害被害を受けたことにより、10月27日～11月30日までの期間設置いたしました。
初めてのことにこちらも戸惑いはありましたが、外部ボランティア団体からの支援を受け、町内外から多くのボランティア活動者に協力頂き、町内のニーズにあたることが出来ました。※10月25日～27日災害ボランティアセンター周知及び被害状況把握期間（職員延１２人体制）

ボランティア依頼　２６４件（一般　１５０件、床下　１１４件）
ボランティア活動者　延６５８人

※社協役職員義援金活動12月24日（日）（場所：アスピア玉城）　６７，７４６円